成人病

40過ぎの男性に多い

無理は禁物日頃のせつ生が肝心…

子宮ガン早期検診で予防

昔から〝肺病〟の悪代名詞で、私たちの生活をおびやかしていた結核も、医学の進歩から「感染ー死亡」の恐怖は減少してきています。ところが、この医学の進歩とは裏はらに、成人病とよばれる脳卒中、ガン、心臓病の死亡者は増加の一途をたどつています。

そこで今月は、人類の大敵〝成人病〟について紹介してみましょう。

成人病の多くは、若いときから慢性的に進行し、悪化してからでは、もとの健康体にもどすことは困難です。

成人病による死亡順位は脳卒中が第一位、ガンが第二位、心臓病が第三位となつています。

脳卒中は、卒中発作を起す危険な病気で、急性に起る脳疾患のうちでもつとも多く、いまでは、国民病としておそれられています。伝染病（チフス、セキリ、痘そう）や新陳代謝病（糖尿病、痛風）などが誘因となり、過労　精神的感動、熱浴や冷浴、哄笑、暴飲暴食などが卒中発作の原因となります。年令では、四十歳から六十歳に多く、男性に女性より二十％から三十％多く発生します。

ガンは、脳卒中とともに壮年以上の最も重要な死亡原因であり、全身のどこにでも発生し、手当が遅れると命が助かりません。死亡順位は、男性は胃ガンがトップで肝臓ガン、肺ガンとつづき、女性は子宮ガンがもつとも多く、つぎが乳ガンとなつています。発病原因はまだはつきりわかつていませんが、胃ガンは、慢性の刺激がくり返して、発生するという刺激説などがあり、子宮ガンは、生まれつき起りやすい素質と出産時などの裂傷が発生原因と考えられています。年令的には四十歳以上のひとに多いのが特徴ですが、最近は二十歳代のガンも多くなつています。

心臓病には、狭心症、心筋梗塞症、心臓弁膜症などがあります。ふとつたひと血圧の高いひと、感動したときなどが発作原因にあげられます。四十歳以上の男性に多い病気で、精神労働者や家事に不安のあるひとに多く見られます

成人病は、完全にさけきれるものではありません、そこで人間の体につきまとつた老化現象をどのようにして、その程度を軽くし、さきにのばすか予防をみてみますと、脳卒中は若いときから摂生し、心身の過労哄笑など血圧を動揺させるようなことをしない。ガンは自覚症状がでたらすぐ専門医に検診をたのみ、また年二回くらい健康診断をして、早期発見につとめる。心臓病のばあいは、四十歳以後の飲みすぎ食べすぎをさけ、脂肪の多い食事はさけることが大切です。

成人病は、病気に関心のうすい、元気なひとほどかかりやすいので、定期的に健康診断を受けてほしいものです

不治の病と考えられているガンも、早期発見によつてなおすことができるのです。成人病が社会や家庭に与える恐怖を考え、ふだんから摂生し、無理をしないで、心静かな毎日を送りたいものです。

あなたの体は、あなたが一番よく知つているのです

〝婦人とガン〟の話しにききいるお母さんたち

話しあえる家庭を

春休み中の子どもの育成

こどもたちにとつてもつとも大切な三学期もあますところあと二十日たらず。たのしい春休みがすぐそこまできています。

この春休みは、一年間の学習を終り、宿題からも開放されるなどこどもにとつてたのしい休みであるとともに一番危険なことも忘れてはなりません

なかでも最終学年のこどもにとつては、進学や就職の問題に直面していますので、精神的な負担が重く、また動揺しやすくなつています。こういうときはこどもの立場になつて、よき相談相手となり、むりな要求をしないで暖くいたわりながら指導することが大切です。

そこで吉原市青少年保護育成連絡会では、三月十一日からの一カ月間を〝春休み健全育成対策運動期間〟とし、例年この時期に多い青少年問題の発生を防止するため、警察や学校の協力を得て昼夜の街頭補導を行ないます。

各家庭でも可愛いこどもさんを悪の手から守るため次のことを十分守つてほしいものです。

① こどもだけの夜七時以降の外出は絶対させない

② こどもの持物にはいつも注意して、親の知らないものがあつたら気をつける。

③ 卒業式がすむまでは、正服正帽で外出させる。

④ 知らない友達がたびたび遊びにくるようになつたら注意する

⑤ 特に高学年のこどもに対して(イ)こども同志のお別れ会などでビールや酒類を飲ませない(ロ)たばこをすわないよう注意する(ハ)バイクなどの無免許運転は絶対させない

学年末の青少年問題は、各家庭の暖いおもいやりひとつで、未然に防ぐことができるのです。自分のこども可愛さのあまり、こどもの立場を考えないで、むりな要求をするなど、知らない間に反抗心を持たせることのないようにしたいものです。

こどもにとつていまが一番大切なときです。心配ごとがありましたら少年相談室（福祉事務所内）に気軽にご相談ください。相談室では家庭の立場、こどもの立場になつてよい相談相手になつてくれます。

下水道のご利用を

衛生的な町づくりすすむ

公共下水道（下水管埋設地先）が使用できるようになりました。

この下水道は、公衆衛生の向上をはかるため、昭和三十四年から総工費五億五千万円をかけてつくられていたもので、これが完成することによつて、従来、水路や道路側溝へ流されていた汚水はすべてこの下水管によつて処理されることになります

今後下水道処理区域内に新しく家を建てる方は、必ず水洗便所にするとともに汚水を下水道へ流す排水設備をつくつてください。

また既設の汲取便所は一日も早く改造工事をして、より衛生的な町づくりをしてほしいものです。

なお排水設備工事は申請書を提出（市都市計画課へ）し、承認を得てからでなければ工事ができませんからご注意ください。

産労住宅へ融資

希望者は3月20日までに

住宅金融公庫では産業労働者住宅や中高層耐火建築物の建設資金を融資いたします。産業労働者住宅とは、会社など従業員を五人以上使用している事業者が、その使用する従業員のために公庫の融資をうけて建設する給与住宅のことで、融資の特色は、長期で低利ですので、住宅の建設が容易になります。

◇申込者の資格

①常時使用する従業員が五人以上ある事業者で、従業者の住宅建設に必要な資金を調達することが困難な方。

②建設しようとする住宅の立地条件および建設計画が適正であり　しかも入居させる従業員に負担させる使用料が、適正である事業者の方。

◇申込方法

①申込期間

（イ）希望調査ー昭和40年3月1日ー3月20日まで（ロ　本受付ー昭和40年4月1日ー4月20日まで。※（イ）（ロ）いずれの期間に申し込まれても結構です

②申込場所

県土木部建築課。

③申込用紙

県土木部建築課

なお、くわしいことは市建築課へお問い合わせください。

必ず届出を

中心街の家畜飼育

さいきん、市街地または住宅地域などで獣畜を飼育したり、収容したりする施設が害虫の発生源となつたり、飲料水を汚したり、悪臭の原因となつてきています。今後次の地域内で動物を飼育、収容しようとする方（現在すでに飼育している方も）は、昨年十二月から県知事の指定によつて、動物の種類毎に、畜舎設備届を吉原保健所長に提出していただくことになりました。届け出用紙は吉原保健所にあります。

指定区域

東本通1、2、3丁目、宮町、本町1、2、3、4丁目西本通、伝馬町、西仲町、新追町、大和町、幸町、昭和通、住吉町、日吉町1、2、3丁目、宮川町、和田町1、2丁目、泉町、仲町1、2丁目、富士見町、栄町、依田原1、2、3、4丁目、春日町

獣畜の規定数

牛＝1頭、馬＝1頭、豚＝1頭、めん羊＝4頭　山羊＝4頭、犬＝10頭、鶏（30日未満のひなを除く）＝一〇〇羽、あひる（30日未満のひなを除く）＝50羽

※くわしくは、吉原保健所または市衛生課へお問い合わせください。

これは便利！

家族表札板斡せん

「郵便物などの配達をスムースにし、訪問者に便利な家族全員の表札を…」私たちの家の玄関をみてみますと、家長だけの表札を掲げてあります。そのためさいきん増加している家族宛の郵便物などが、同姓の家に間違つて配達されることがよくあります。

特に郵便物のふえる年末年始、お中元のときは、臨時の職員に配達させることがありますので、誤配も多くなります。

そこで市総務課では、嘱託員を通じて金属板の家族表札（写真）を斡せんしていますのでご利用ください。

○価格

九十円

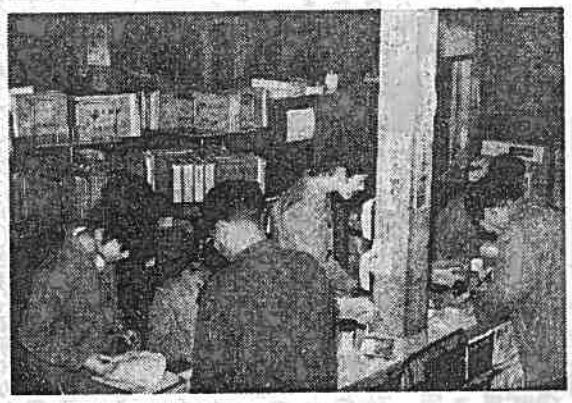
○寸法　タテ十六㌢　ヨコ十四㌢で緑色のふち取りがしてあります

市民課の巻

こちらは市役所です (2)

親切、迅速、確実をモットーとする市民課は、市民第一係、第二係、選挙係に分かれています。市民課といえば誰れでも受け付けを思い出しますが、この受け付けは市民第二係の所属で役所の玄関ともいうべきところです。ここでは、印鑑証明、戸籍抄本、住民票などの交付、火葬場や霊柩車の使用に関する事務などを取り扱つています。市民第一係では、戸籍や住民登録の台帳を整理保存し、市民の動きが一目でわかるようにしてあります。また、つねに明るい、正しい選挙を呼びかけている選挙係では今年はとくに参議院選挙を控えているだけに、新たに政治に参加する有権者のみなさんに、政治、選挙とは何かを知つてもらい、清き一票を、行使してほしいと願う一方、選挙経験豊かな有権者にも新有権者の手本となれるように、公明選挙のPR活動につとめています。なお補充選挙人名簿の申請はいつでも行なうことができますので、市民課までおでかけください。

※電話は住民登録が内線24番、戸籍が内線25番、選挙係が内線26番



（写真は市役所の玄関口、市民課第二係＝窓口）

予防接種

百日咳、ジフテリア

衛生課では、百日咳、ジフテリアの混合予防接種を次のとうり行ないます。

◇注射を受ける人

昭和39年6月1日から11月30日までに生まれた乳幼児（三回接種）昨年の春接種した乳幼児（一回接種）

◇日程は次のとうりです

東小学校、橘幼稚園＝3月8日、29日、4月19日

吉永支所、原田支所＝3月9日　30日、4月20日

元吉原幼稚園、鈴川公会堂＝3月10日、31日、4月21日、大淵第一小学校

神戸小学校＝3月11日、4月1日、22日、今泉小学校、伝法小学校＝3月12日、4月2日、23日、

曙幼稚園、体育館＝3月13日　4月3日、24日

◇時間は毎回午後2時から3時まで

3月5日実施

不用犬買上げ

市衛生課では犬を買いあげますので、いらなくなつた飼い犬などは次の各会場へきめられた時間までにおもちくください。

▽買い上げ日ー3月5日

▽会場ー柏原幼稚園（午前10時）鈴川愛鷺神社（午前10時30分）体育館（午前11時30分）大淵支所（午後1時30分）伝染病舎（午後2時30分）保健所（午後3時）

▽犬の手帳（手帳のない人はその犬にくわしい人）印かんをおもちください